

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成30年7月5日(2018.7.5)

【公開番号】特開2017-140779(P2017-140779A)

【公開日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2017-031

【出願番号】特願2016-24024(P2016-24024)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/165 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/165 3 0 1

B 4 1 J 2/165 3 0 7

B 4 1 J 2/165 5 0 3

B 4 1 J 2/165 2 0 7

B 4 1 J 2/01 4 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月24日(2018.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

第10態様によれば、第1態様と同様の効果を得ることができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0192

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0192】

ヘッドモジュール200は、圧力室218の容積の変化に伴う圧力変化によりノズル連通路220を介してノズル開口280からインク液滴を吐出させることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0244

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0244】

ページ工程S10は省略可能である。ページ工程S10が省略される場合、ページ工程に代わり、液体吐出ヘッド56C、液体吐出ヘッド56M、液体吐出ヘッド56Y、及び液体吐出ヘッド56Kの吐出面に装着されたキャッピング部306が吐出面から取り外されるキャッピング解除工程が実行される。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0325

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 3 2 5 】

図 1 7 は第四実施形態に係るメンテナンス部の配置が示される模式図である。図 1 7 は図 7 と同様に、図 1 に示されたインクジェット記録装置 1 0 の上側から、メンテナンス部 1 4 0 C、及び描画部 1 8 の周辺を見た図である。